



# 穴吹高校かわら版 第2版

空高く、朝夕の風にやっとな涼しさを感じる季節となりました。暑い夏を乗り越えた生徒たちは、たくましさ増し、元気に学校生活を送っています。特に、進路を決定する重要な時期を迎えている3年生は、真摯に緊張感を持って毎日を送っています。近い未来でさえ何が起るか予測することの難しい時代にあって、それぞれが自らの能力や適性を最大限に生かして進路実現を果たしてくれることを信じています。

さて、穴吹高等学校は、来年いよいよ創立100周年を迎えます。大正12年に「徳島県立美馬高等女学校」として開校して以来、卒業生は2万2千人を超え、地域の中核を担うとともに、国内外で活躍されています。また、本校はその歴史の中で9名ものオリンピックを輩出する他に類のない輝かしい実績を誇ります。

現在は、「全日制普通科単位制高校」として、生徒が自分の進路希望に合わせて、授業を選択し、希望する進路が実現できるように、個別・少人数できめ細やかな指導を行っています。

また、レスリングや少林寺拳法を中心とした部活動や、JR穴吹駅での防災風鈴や座布団の設置、洲名地区での活動など地域と連携し、生き生きと活動しています。

今回のかわら版では、就職先・進学先で元気に頑張る今春の卒業生の様子や中学生の皆さんへのメッセージを紹介しています。多くの中学3年生の皆さんが、穴吹高校の特色や魅力に興味を持ち、穴吹高生として100周年を一緒に迎えていただけることを、心より期待しています。

学校長 小林 恭子

**この春、穴吹高校を卒業した先輩方からメッセージをいただきました。皆さんそれぞれの進路で大いに活躍されています。皆さんも穴吹高校で夢を実現させてみませんか？**



## 学生生活と穴高の思い出

鳴門教育大学 学校教育学部 家庭科教育コース 金川 直央

現在一番の目標は教員免許を取得することです。物事を分かりやすく伝えることができ、子供の心に寄り添える教師を目指して自分が学びたいことに向かっています。良い仲間にも恵まれ、私にとって最高の環境で勉強ができていたことはとても幸せです。私が高校生のはとにかくその瞬間を楽しむということを大切にしている、自分のできることをやりたいと思ったこととことごとく挑戦し、受験勉強も必死に頑張りました。もちろんうまくいかず悩んだり、しんどくなったりすることもありましたが、そんなときは必ず周りの友達や先生方が励まし、支えてくれました。高校時代に楽しみながらもたくさんの経験を積めたことが頑張ってきたことと思えることです。穴吹高校は自分が頑張りたいと思っていることに真剣に向き合える学校です。私は少人数の学校であることや、単位制であるということが理由で穴吹高校を選びました。しかし、実際に通ってみると、思っていた以上に楽しく温かい学校だったと実感しています。決して大きさではなく、今の私がいるのは穴吹高校の環境とそこで一緒に過ごした友達や先生方のおかげです。みなさんも自分の高校時代を誇りに思えるように、本当に自分がしたいと思っていることを見失わず、充実した生活を送ってください。その場所として、私は、穴吹高校を強くおすすめします。

都留文科大学 文学部 国文学科 森本 あさひ

現在、私は山梨県にある都留文科大学で、図書館司書になるために必要な基礎知識を学んでいます。文学と向き合う日々がとても楽しいです。高校時代は勉強と部活動・少林寺拳法部での活動を両立することを頑張りました。どちらも全力で取り組んだことを覚えています。悩みを抱えたときもありましたが、先生方のサポートのおかげで乗り越えることができました。勉強でわからないことがあった時には、理解するまで丁寧に教えてくれました。また、高校から始めた少林寺拳法でしたが、外部コーチの伊内先生や先生方のおかげで、インターハイや全国選抜大会に出場することもできました。現在も大学で少林寺拳法部に所属し、心技に磨きをかけています。穴吹高校は、挑戦したいことに全力で応援し、サポートしてくれる学校です。目標や挑戦したいことがある方はぜひ穴吹高校へ！まだやりたいことが見つからない方も穴吹高校で探してみませんか？中学生のみなさんが充実した高校生活を送られるよう願っています。

四国大学短期大学部 幼児教育保育科 藪本 優

現在、私は保育士資格、幼稚園資格を取得するために日々の授業に励んでいます。同じ目標に向かって頑張る友達や、優しく質問に答えてくださる先輩方や先生のおかげで毎日楽しい日々を送っています。私が高校時代に頑張ったことは、定期考査の勉強です。私は、ギリギリにならないとやる気が出ず、テスト勉強も後回しにしてしまっていました。進学を考える中でそれはダメだと思い、自分でテストまでのスケジュールを考え、プリントを覚えるまで解き、短期集中型でテスト勉強に励みました。私が穴吹高校を選んだ理由は、少人数クラスで授業を受けることができ、勉強に力を入れられると思ったからです。入学してみるとその通りで、先生方も親身になって勉強や生活上のアドバイスをしてくれました。穴吹高校で過ごした日々は宝物です。中学生の皆さんも穴吹高校に入学し、楽しく充実した日々を送ってみませんか。

松山大学 経営学部 経営学科 大岡 拓貴

現在、私は松山大学経営学部で地域社会に貢献できる人材になることを目標に学んでいます。地元徳島を離れての初めて1人暮らしにもチャレンジしており大学でも家でも勉強の毎日を過ごしています。私の高校入学当初は将来の目標や夢はなく、授業を受けて部活をして帰るという生活を送っていました。しかし、先生方を中心にたくさんアドバイ

スもらい将来は地域社会に貢献するという目標ができました。親身になって接してくれた先生方には本当に感謝しています。また、高校生活ではかけがえのないたくさんの友達に出会うことができました。正直、大変なことや辛いことはありましたが、最高の友達がいれば乗り越えることができ今の自分があると思います。中学生の皆さんもぜひ穴吹高校に入学しかけがえのない友達と出会い、充実した3年間を過ごしてもらいたいと思います。

四国大学短期大学部 食物栄養専攻 磯田 いつか

私の現在の目標は、栄養士になるために栄養士免許、食育指導士や食生活アドバイザーの資格を取得するために日々の授業に励んでいます。大学に入学して初めて90分の授業を受けたので、初めの頃は朝早く起きて登校し授業を受けることが少し大変でしたが、今では友人もでき、先生方が丁寧に教えてくれるのでとてもわかりやすく、充実した毎日を送っています。部活動では、演劇部に入り、先輩方や友達と楽しく取り組んでいます。私が穴吹高校を選んだ理由は、高校での体験入学で魅力を感じたからです。部活動では卓球部に所属し、日々仲間と共に頑張ってきました。先生方は、進路のことや学校生活の相談に親身になってのってくれました。中学生の皆さんも穴吹高校に入学し、充実した高校生活を送ってほしいと思います。

徳島文理大学短期大学部 商科 野口 美咲

現在、私は医療事務員になることと、簿記やパソコンなどの資格や検定の取得を目標に学業に励んでいます。簿記や医療事務の勉強ははじめてで、覚えることが沢山あり毎日大変ですが、先生方の説明が分かりやすく勉強することが楽しいです。友達や先生方にも恵まれ、充実した学生生活を送っています。穴吹高校に入学したばかりの頃、進路を考えると学校に通うのも大変だった時期がありました。でも、授業や行事以外で部活動やエシカルクラブの活動等に積極的に参加し、沢山の人と関わりを持ち経験を積むことで、人として成長することができました。私が穴吹高校を選んだ理由は、自分の進路に合わせて授業選択が出来、勉強に集中できる環境だと思ったからです。生徒数が少ない分、先生方は、授業はもちろん部活動や行事等様々な活動にも親身になって考えてくださるので充実した高校生活が送れます！是非、穴吹高校で充実した高校生活を送ってください。



## 就職先で頑張っています！

株式会社大塚製薬工場 松茂工場 村田 夢叶

私は現在、株式会社大塚製薬工場松茂工場、大塚生食注という製品を製造しています。現在の目標は、一日も早く作業を覚えて先輩方と同じ作業をするということです。覚えることが多くて苦戦していますが、社会に貢献できる仕事なのでやりがいを感じながら仕事をしています。穴吹高校では、少人数であるため、勉強や学校行事など学校生活全般で先生と近い距離で関わりを持って取り組むことができます。部活動では、男子硬式野球部の主将を務めました。チームをまとめることはとても難しかったですが、3年間みんなと一つの目標に向かって最後まで頑張れたことは最高の思い出になりました。穴吹高校での3年間は、楽しいことや辛いことがありましたが、最高の仲間と最高の先生に巡り会えることができました。みなさんぜひ穴吹高校に来て最高の学校生活を送ってください。

日亜化学工業株式会社 鳴門工場 市原 龍之介

私の現在の目標は、はやく仕事場の雰囲気慣れ、仕事内容を覚え、会社に貢献することです。高校時代は男子硬式野球部に所属し、副主将を務めました。部活動では、みんなが仲良く、とても楽しい雰囲気活動することができました。学校生活では、生徒会副会長として、球技大会の運営や学校祭の企画から運営まで、生徒会が主体となり学校行事を盛り上げました。学校行事のクラス企画では、クラスメイト全員で一致団結して協力した結果、全力で楽しめました。また、授業においては、ほかの学校よりも人数が少ない分、先生方と生徒との距離が近く、マンツーマンで指導を受けられることも多くありました。私たちの進路面に関しても、深く関わり、一人一人の相談に親身になってくださり、大変助かりました。面接練習や就職生補習も放課後遅くまで付き合ってくれ支援してくれました。このように穴吹高校は何においてもとても良い学校なので、みなさんぜひ入学して楽しく充実した高校生活を送ってください。

船場化成株式会社 西長峰工場 國永 有希

私は、現在、船場化成株式会社西長峰工場で地方自治体のゴミ袋などのポリエチレン製品を製造しています。私の今の目標は、1日1万枚袋を作ることです。機械の操作であったり、材料の準備であったり、覚えることはたくさんありますが、先輩方がとても優しく教えてくれるので、とても働きやすい環境だと思います。高校の時に頑張ったことは部活動です。JRC部に所属していましたが、2年生の時に、防災士の資格を取ったり、講師として県立西部防災館で地域の方に防災や簡易トイレの使い方などについて話しをしたり、コロナ禍でも工夫しながらボランティア活動に取り組みました。また、穴吹町洲名地区の方にご指導いただき、そばの収穫や茶摘みの経験を、地域の魅力を発見する活動もたくさん行うことができました。これらの経験を積むことで、とても充実した高校生活を送ることができました。私は穴吹高校に入学して本当に良かったと思っています。進路について様々な選択肢を一緒に考えてくれたので自分の納得のいく進路を切り拓くことができました。ぜひ皆さんも穴吹高校に入学し充実した高校生活を送ってほしいと思います。

穴吹高校

検索



HP更新中! QRコード

